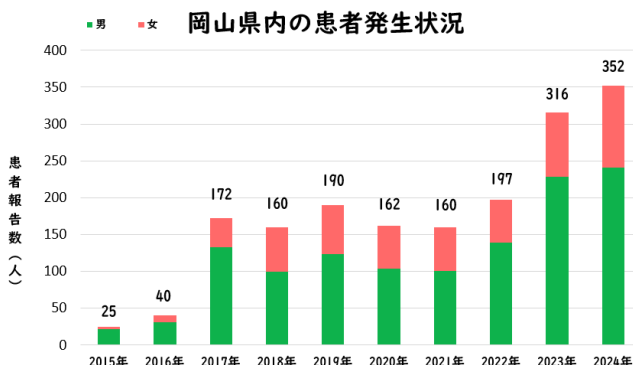


梅毒患者が増えています



梅毒は性感染症の一種で、近年、国内での梅毒の患者報告者数が増加しており、岡山県でも急増しています。

梅毒や性感染症の正しい知識をもつことがとても大切です！



梅毒ってどんな病気？

- 梅毒は、梅毒トレポネーマという病原菌が原因の感染症です。
- 感染すると、感染部位（性器など）にしこりができたり、全身に発疹が出たりします。
- 全く症状が現れないこともあるため、感染に気がつかないこともあります。
- 自然に治ることはなく、治療せずに放置しておくと、重症化するおそれがあります。



感染しないためには、何に気をつけたらいいの？

- 最も効果的なのは、性的接触をしないこと。
- 粘膜同士の直接の接触を避けること。
⇒ 性的接触の際にコンドームを使用することで感染のリスクを減らすことができます（ピルでは性感染症は予防できません）。
- カミソリや歯ブラシの共用を避けること。

〈文部科学省作成啓発教材「健康な生活を送るために」（高校生用）引用〉

将来のために

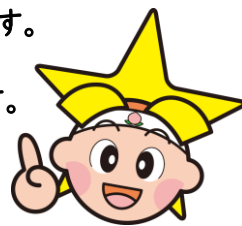


感染したかもしれないと思ったら、どうしたらいいの？

すぐに検査を受けることが大切です。

- 感染の症状や不安がある場合、恥ずかしがらずに医師の診断、治療を受けましょう。
- 感染しても、早く発見して、適切に治療すれば治ります。
- 性感染症は、完全に治るまで治療しなければ、何度でも再発します。
必ず、医師の指示した期間、薬を服用する必要があります。
- 性感染症に感染した場合、相手も感染している可能性があります。
検査・治療は相手も受けることが重要です。
- 検査は無料・匿名で最寄りの保健所で受けられます。

〈文部科学省作成啓発教材「健康な生活を送るために」（高校生用）参考〉



動画「サヨナラ梅毒」公開中！

©岡山県「ももっち・うらっち」